

## 吉田 雅範 議員

### 指定管理者選定委員会の内容について

**吉田** 指定管理者の選定委員会で、各指定管理施設の決算書は審査の対象になっているか。

**市長公室長** 選定委員会では、書類の審査及び評価など客観的な観点から妥当性及び適合性を審査しております。決算書等の内容についても税理士、中小企業診断士等が精査している。

**吉田** 大きな赤字決算の団体が再び応募することに疑問が残るが、どのように考えるか。

**市長** 決算書は重要であるということは認識している。選定委員会で検討することは大事なことであり、それも検討の一つに入れていきたい。

### 小・中学校の今後の空調設備の設置予定について

**吉田** 五條東中学校に空調設備が整備されたが、新年度の計画について伺う。

**教育部長** 次代を担う子供たちの教育環境を整えることは大事であり、まずは中学校を中心財政当局と協議を進めてまいりたい。



## 山口 耕司 議員

### 高齢者の肺炎球菌ワクチン助成について

**教育長** 予算編成がスタートしたばかりであるが、中学校を中心には非実現できるよう全力で財政当局に働きかけていきたいと思っている。

**吉田** 以前、仕様書の同じ機種又は同等の機種について質問したことがあるが、五條東中学校の空調設備で不正な事務はなかつたか。

**教育長** 設計書仕様の暖房能力と冷房能力は共に同等であったが、消費電力に若干の差があった。そのため今回、既設の老朽化した機器3台も更新して普通教室棟の全境の整備という観点から同等品として扱つたところである。今後、より内容を精査してまいりたい。

**吉田** 既設の老朽化した機器も更新できたというところで了解はあるが、今後、設計段階での仕様書に反映するように。また、是非とも予算要求をして、各学校平等に空調設備の整備ができるように願う。

### 高齢者、障害者のごみの個別収集について

**山口** 生駒市等では、ごみ出し

困難な高齢者や障害のある方の生活支援の一つとして自宅玄関先までごみ収集に伺う、ごみ収集福祉サービスを市内全域で行つていて。

対象は、本人、親族または近隣者が所定のごみ集積場にごみを出すことが困難な世帯で、65才以上の要介護2程度以上の認定を受けた人及び障害者の各種福祉制度を受けている人で、ともにホームヘルプサービスを受けている人。ごみ収集時に一声掛けることにより安否確認し、また、ごみが出ていない場合、登録された連絡先に連絡するなど安否確認を行う。

五條市でもごみの収集福祉サービスに取り組むことを提言する。市で助成を行なつては、来年度はできないということか。

**すこやか市民部長** 補助金は、他市の3千円並みにすると120万円掛かり、実施については、態勢の確保等、努力してまいりたい。

**山口** 今、120万円で助成ができるとの答弁であったが、市長に見解を求める。

**市長** 総合的な判断をし、前向きに考えていくたい。

**山口** 担当部局は取り組むといふ答弁だが市長の見解を求める。

**市長** 各部長から答弁があつたような形の中で進めていきたいと思